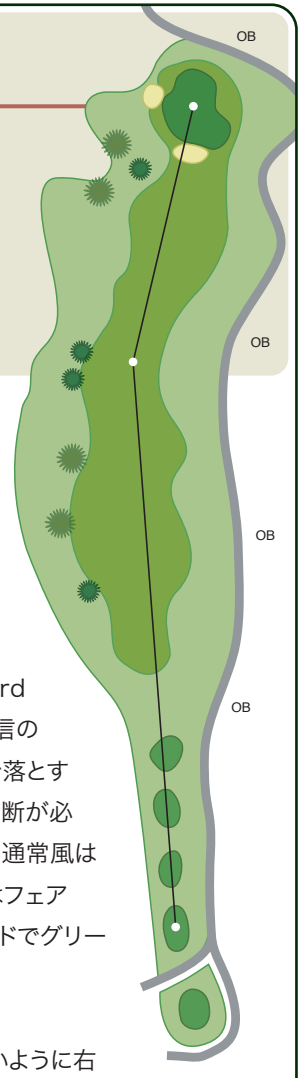
NORTH 1 PAR 4

HANDICAP 5

- Black: 395
- Blue: 365
- White: 334
- Red: 281



【ティーショット】
1打目落下地点からグリーン方向に大きく下っているので、ドライバーを使わず手前のフラットな場所（残140yard前後）を狙うか、飛距離に自信のある人はランを使って下まで落とすか（残り100yard前後）の判断が必要。右サイドはOBゾーンで、通常風は右から吹いている。狙い目はフェアウェイやや右サイドがセカンドでグリーンを攻めやすい。

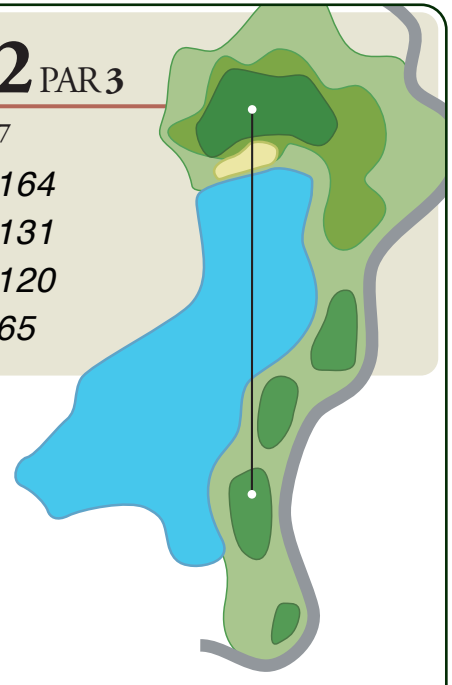
【セカンドショット】
手前のバンカーに捕まらないように右の花道からグリーンセンターを狙うのが望ましい。ただし引っ掛けると左に池があるので注意も必要。

【グリーン】
全体に受けグリーン（奥から手前に傾斜）で左サイドにある池に向かってもグリーン全体が大きく傾斜している。複雑なアンジュレーションは無いのでシンプルに読んでしっかりとパターストロークしたい。

NORTH 2 PAR 3

HANDICAP 7

- Black: 164
- Blue: 131
- White: 120
- Red: 65



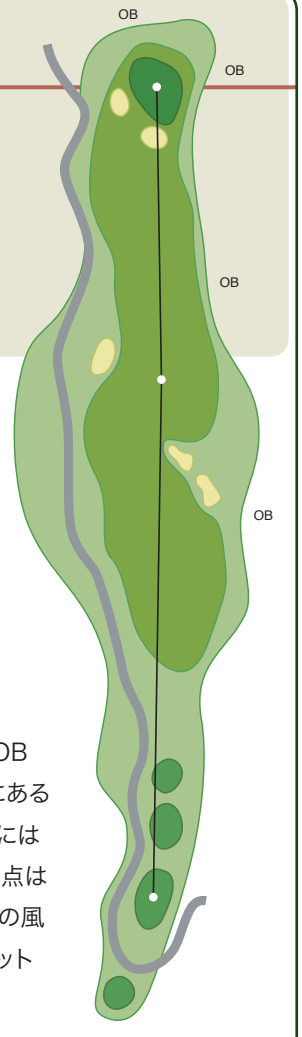
【ティーショット】
大きな池と手前の深いバンカーの存在がプレーヤーにプレッシャーをかけるショートホール。通常上空に吹いている強めのフォロー風の計算が特に重要。グリーン奥からはアプローチを寄せにくいのでオーバーを避けてグリーン中央が狙い目。
ショートすると手前のバンカーに捕まりやすい。ピンの位置を見てティーアップをする場所を選択することで狭く見えるグリーンを攻略しよう。

【グリーン】
複雑な起伏は無いが、全体に受けグリーンで芝目も手前の池に向かって順目のため、手前からは強めにストロークしないと概ねショートしやすい。奥からは下り傾斜で微妙なタッチが要求される。

NORTH 3 PAR 4

HANDICAP 4

- Black: 388
- Blue: 359
- White: 332
- Red: 292



【ティーショット】
右サイドはグリーンまで続くOBゾーンで要注意。落下地点にある左右のフェアウェイバンカーには入れたくない。1打目落下地点は見た目より広いのでフォローの風に乗せて気持よくティーショットを放ちたい。

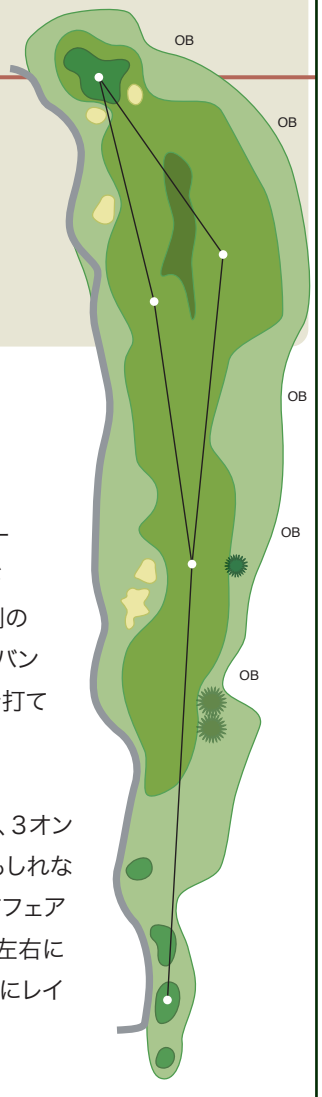
【セカンドショット】
セカンド地点からはやや打ち下ろしで風がフォロー、しかもグリーンは奥に向かって早く、止まりにくいのでオーバーしないように手前から攻めたい。グリーン右と奥はOBゾーンなので注意しよう。

【グリーン】
全体に受けグリーンで微妙なコブがあり芝目も読みにくい。3パットをしないよう集中力が必要。

NORTH 4 PAR 5

HANDICAP 2

- Black: 523
- Blue: 502
- White: 468
- Red: 426



【ティーショット】
落下地点にある左バンカーは極力避けたい。通常風が左から吹いているので右側のOBゾーンも要注意。左のバンカー右端からのフェードで打てれば最高。

【セカンドショット】
2オンも可能なパー5だが、3オンを確実に狙うのが良いかもしれない。残りの距離を計算してフェアウェイのセンターではなく左右にあるフラットな場所に確実にレイアップしよう。

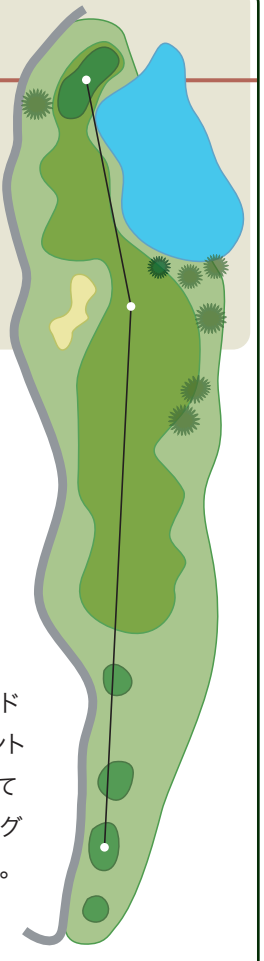
【サードショット】
グリーンはやや打ち上げで通常左からのアゲインストの風が吹いているのでショートしないよう注意したい。基本どおりグリーンセンター狙い。

【グリーン】
奥に広い横長の受けグリーン、左右にも微妙な傾斜があるので慎重にラインを読んでパットしよう。

NORTH 5 PAR 4

HANDICAP 6

- Black: 361
- Blue: 338
- White: 305
- Red: 260



【ティーショット】
距離の短いミドルホール。1打目落下地点の右奥に池があるのでドライバーを使わないマネージメントも必要。通常右からの風が吹いていおり、左のバンカーに入れるとグリーンを狙いにくいので避けよう。ドライバーを使うなら落とし所が左サイドの狭い場所になるがセカンドは攻めやすくなる。

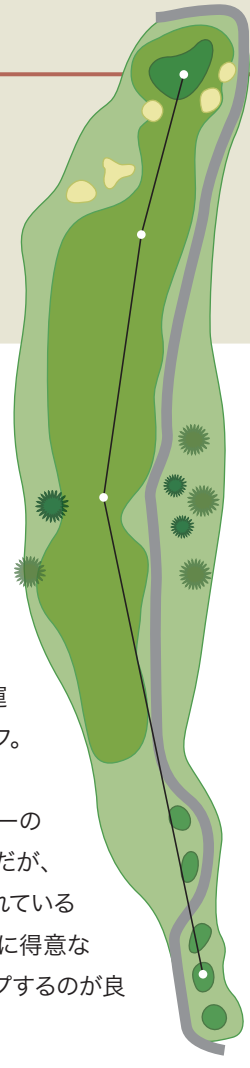
【セカンドショット】
右の池が気になると左奥に引っかけてオーバーしやすいので要注意。グリーンセンターを迷わず狙うか、左花道を使って安全に攻めるかを決めよう。

【グリーン】
縦に長い奥行きのあるグリーン。傾斜も芝目も池に向かって早い。ピン位置によって微妙なアンジュレーションがあるのでパッティングは油断できない。

NORTH 6 PAR 5

HANDICAP 9

- Black: 494
- Blue: 476
- White: 470
- Red: 394



【ティーショット】
ワイドなパー5。通常吹いている右からのフォロー風に乗せてフェアウェイセンターに運びたい。カート道の右もセーフ。

【セカンドショット】
ティーショット次第で、フォローの風を使って2オン狙いも可能だが、グリーンに向かって狭く絞られているので、フラットで広い3打地点に得意な距離を残して確実にレイアップするのが良いであろう。

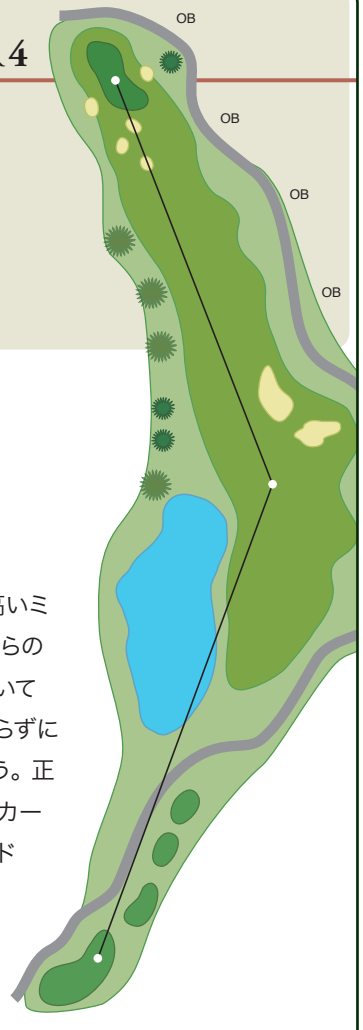
【サードショット】
3打地点からグリーンに向かって通常は右からのややフォローの風が吹いている。右のバンカーを避けてピンをデッドに攻めよう。

【グリーン】
受け傾斜のきつい2段グリーン。左右にも微妙な傾斜があるのでデリケートなタッチが要求される。

NORTH 7 PAR 4

HANDICAP 1

- Black: 433
- Blue: 400
- White: 386
- Red: 340



【ティーショット】
距離のある難易度の高いミドルホール。通常右からのアゲインストの風が吹いているが、左の池を怖がらずにドライバーで振り抜こう。正面に見える2つのバンカー方向からコースなりにドローボールが理想。

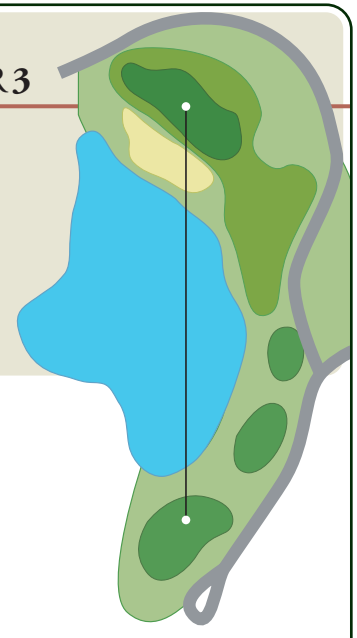
【セカンドショット】
グリーンまで距離が残るが無理は禁物。右奥にはOBゾーンがあり、左サイドもバンカーが何重にもガードしているので、右サイドの花道をうまく使ってグリーンを慎重に攻略しよう。

【グリーン】
フラットな2段グリーン。左右の傾斜と芝目が複雑に絡みあっているのでしっかりとしたパターストロークをしたい。

NORTH 8 PAR 3

HANDICAP 8

- Black: 141
- Blue: 119
- White: 116
- Red: 73



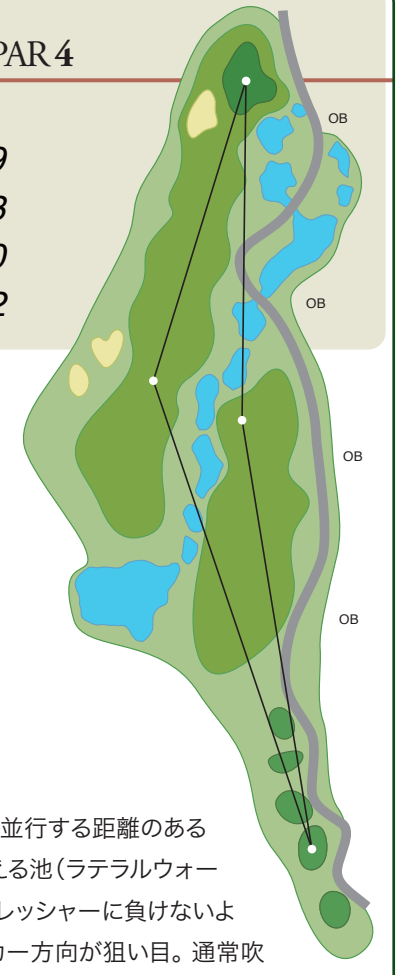
【ティーショット】
大きな池を配した美しいショートホール。通常左からの強目のアゲインストの風が常に変化しながら吹いているので油断できない。弾道と飛距離のイメージを明確に決めてからクラブ選択をして、緩まないしっかりとしたショットが必要。手前のバンカーからは脱出が難しく、周囲のラフも深くてアプローチが難しい。風に乗せて大きめの番手で左からフェードで攻めるか、右の花道からドローボールで安全に攻めるかを風向きやその日の調子を加味してチャレンジしよう。

【グリーン】
左から右手前にかけて大きく傾斜している。芝目を気にせず傾斜だけに集中してストロークしたい。

NORTH 9 PAR 4

HANDICAP 3

- Black: 389
- Blue: 363
- White: 340
- Red: 302



【ティーショット】
フェアウェイと池が並行する距離のあるパー4。正面に見える池（ラテラルウォーターハザード）のプレッシャーに負けないよう奥にある右バンカー方向が狙い目。通常吹いている左からのややアゲインストの風に乗せて池の右側フェアウェイに運ぶルートもある。

【セカンドショット】
グリーン左にはバンカー、右手前には池があるので左右に曲がらないショットが要求される。クラブの番手を慎重に選んで丁寧に攻めたい。

【グリーン】
全体になだらかな受けグリーン。左から右方向の池に向かっている芝目の考慮も必要。